



萩東中だより



平成30年
12月21日(金)

学校教育目標

ふるさと萩を愛し、志に生きる

NO.17

実り多き2学期を終えて 感動 感謝 反省 希望

終業式式辞より（校長 宇野孝一）



▼今日で2学期が終わります。9月の始業式で「2学期は実りの多い学期です。力がつく学期です。とくに『心の力』である『人に対する優しさ』や『辛抱強さ』そして『自分の夢や志』を意識して取り組んでください。」と話しましたが、みなさん、振り返ってみて如何でしょうか。

▼この2学期。わたしは、みなさんの姿からたくさんの感動をいただきました。9月、天候が危ぶまれる中での「体育祭」に始まり、「秋季県体」「新人戦」「文化祭」「音楽祭」、「萩西中との合唱交流会」「生徒会役員選挙」、そして先日の男子駅伝部の全国10位、全国に通用する意識の高さと走りを披露してくれたことなど、あげれば切りがないほどです。

▼こうした活動の中で、皆さんのもっている創造性や表現力、協調性、団結力など、様々な能力が発揮され、底知れぬ可能性を感じることもできました。そして同時に、たくさんの感動という元気をいただきました。ただ忘れてならないのは、それらの活動の陰には、いつもみなさんのことを思い、支え、応援してくれる方たちがいたということです。「てこの会」などの地域の方々やPTA活動での保護者のみなさんなどもそうです。地道なサポートが我々の活動を後押ししてくれていたのです。本校は、コミュニティ・スクールとして5年、こうした大人の子どもの本気な姿に支えられているのです。みなさんいずれ本校に通う後輩達のために地域の人として力を貸してくださいね。

▼さて、一方で、気になることもありました。心ない・不用意な言葉や態度によって人を傷つけたり、心ない言動でトラブルになったりと、メールやラインへの書き込みなども含めて、そのようなことが未だになくなっていないことです。

▼心理学で「鏡の法則（ミラーの法則）」と呼ばれる法則があります。辻秀一さんの「スラムダンクの勝利学」という本にも記載されていますが、この法則は、「自分の周りの人達や出来事は、自分を映し出している」というもので、自分がされていやなことをすれば必ず自分に還ってくるので、自分がしてほしいことは自分から先にしましょうという因果応報のことです。つまり、人を悪く言えば、いずれ必ず自分も悪く言われるようになる。逆に、人によくなれば、いずれ自分に還ってくる。人に対するやさしさは自分に対するやさしさとして還ってくるのです。今年1年を振り返るこの機会に日頃の自分の言動を真剣に振り返ってみてほしいと思います。

▼私は校長として、「みんなが安心して発言でき、安心して間違えることができる学校」にしたいと常々考えています。一人ひとり、めざしている夢や志は違います。好みも違います。得意不得意も人それぞれ力の差もあります。体格も違うし育ってきた環境も違います。そのような様々な違いを乗り越え、互いに認め合い、尊重し合うという関係ができてこそ、安心して発言ができ、間違えることへの恐れもなくなり、結果的に力がついてくるのです。そして、仲間と一緒に心から盛り上がることもでき、学校に行くことが楽しいと感じられる。そのような学校にしたいのです。なぜなら、君たちもそれを望んでいるからです。まさに、みんな違ってみんないいのです。

▼終わりに、3年生は受験に向け追い込みの時期です。1・2年生もそれぞれに進級を迎えます。来年の干支は「亥」。松陰神社には美術部員の手による「巨大絵馬」が奉納されています。松陰先生と松下村塾生であった高杉晋作が描かれています。正月三が日には全国から訪れる数万人の参拝者の目に触れることでしょうか。大変な力作でした。

▼明日から年末年始をはさんで実質17日間の冬休みになります。この間、事件や事故に巻き込まれることのないよう、十分に気をつけて生活してください。そして、ご家族の方々とともに、希望に満ちた年を迎えられるよう祈念をして終業式の式辞とします。

SNSトラブルを避けるために

▼12月4日（火）の生徒集会で、萩警察署生活安全課岩本様よりSNSトラブルを避けるために大切なことについてお話をいただきました。週末から冬季休業に入りますので、改めてSNSによるトラブルを避けるために、その際の話をご紹介します。

①人の悪口は書き込まない。

いったん文字として残してしまうと、個人の名誉や信用をおとしめるような書き込みや、暴言、脅迫は事件性のあるものとして扱われることがあります。そうすると、匿名での投稿も個人が特定され、罪に問われることとなります。もちろん、そのような書き込みは人の心に大きな傷をつけてしまうことを忘れてはいけません。

②個人情報を書き込まない。

名前や個人の写真など、個人情報を掲載すると犯罪に巻き込まれる可能性があります。

③SNSで知り合った人に絶対に会わない。

SNSでやりとりした実際の相手が誰かはわかりません。絶対に会うことはしないでください。

生徒会役員選挙

▼7日（金）5、6校時に生徒会役員選挙の立会演説会が行われ、同日投票が行われました。立会演説ではそれぞれの立候補者が、萩東中学校をどんな学校にしていきたいか、熱い思いを伝えてくれました。投票の結果、以下の4名が来年からの会長、副会長として活動します。（なお生徒会の執行部役員と委員長については来年になってからの学校だよりでお伝えします。）



本物の投票箱を使っての投票

生徒会長：河名淳哲（2年）、副会長：鎌田美萩（2年）・宮國亮悟（2年）・中村雪菜（1年）

大健闘の10位！全国中学校駅伝大会

▼16日（日）に滋賀県野洲市の希望が丘文化公園で「第26回全国中学校駅伝大会」が開催されました。本校男子駅伝部は2年ぶりの全国大会に山口県代表として参加し、都道府県予選を勝ち上がった47チームと健脚を競いました。1区の重山君が好位置に着け、終盤まで入賞が狙える位置でたすきをつなぎました。上位3チームが大会記録を更新するハイレベルなレースとなる中、それぞれの選手がベスト、あるいはベストに近い走りでも走り抜きました。残念ながら入賞は逃しましたが、県大会の59分01秒を大きく更新する57分49秒の好記録で10位に入りました。▼また、この日、萩を早朝3時20分に出発するバスで、29名の応援団（生徒・保護者・教員）が、応援に向かいました。そして、前日から応援に行っていた保護者とともに、会場では大きな声を出し、そして走り、選手を応援しました。会場に駆けつけてくださった皆様、そして、山口から応援の思いを届けてくださった皆様、熱い応援をありがとうございました。そしてお疲れ様でした。



健闘した駅伝部メンバー

激走の選手達



1区 重山弘徳



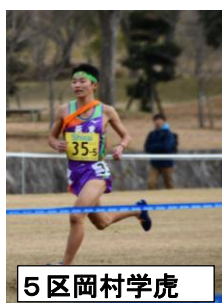
2区 三上龍真



3区 工藤淳誠



4区 吉川和真



5区 岡村学虎



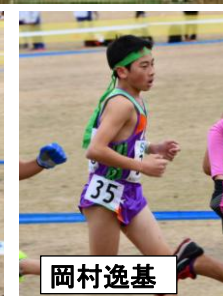
6区 世良眞智人



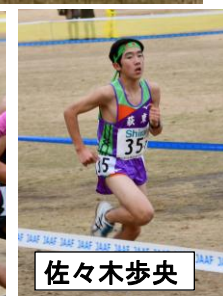
応援もがんばりました



稲尾遥人



岡村逸基



佐々木歩央

学力向上の取組(学びプロジェクト部)

10月に1年生は国語・数学の2教科、2年生は、国語・数学・英語・社会・理科の5教科の学力定着確認問題が行われました。個人票を学期末懇談で返却させていただきました。この学力調査から、各学年の各教科の先生が分析を行い、1・2年生の成果と課題を見つけることができました。3学期以降、この分析から課題の克服に向けて具体的な取組を行っていきます。実際に実施された問題も載せていますので、お子さんとぜひ解いてみてください。

【誤答分析の結果と学力課題】 ○・・・成果 ▲・・・課題

[1年生]

国語：○内容や文脈を捉え、必要な情報を取り出す。▲文脈に即して正しく漢字を書く。

数学：○基本的な計算問題。▲計算の理論や文章問題。

[2年生]

国語：○語句の理解、文学的な文章における内容理解の問題、条件に合わせて自分の考えと理由を書く問題。▲文脈に即して正しく漢字を読み書きする。

数学：○資料の活用の分野で度数分布表を理解できている。▲基本的な計算や関数の問題。

社会：○記述問題に前向きに取り組むことができ、文章で表現する力。▲資料や図が何を示しているか、読み取る問題。

理科：○学習してすぐの内容理解(設問23～25)。▲顕微鏡の正しい使い方や実験方法の選択。

英語：○聞き取りの力。▲文脈から判断する自由英作文や長文問題の読み取り。

英語 2年生英語

7 次のそれぞれの対話文の()に合う3語以上の英文1文を書き、会話を完成させなさい。

(1) 【場面】 ナツミは登校中にALTのブラウン先生に会いました。

Mr. Brown: Hello, Natsumi. You *look happy.
 Natsumi: Look! This is my new bag.
 Mr. Brown: Nice bag! ()?
 Natsumi: Well, my *aunt *gave it to me. Yesterday was my birthday.
 Mr. Brown: Oh! Happy birthday, Natsumi!

(注) look : ~のように見える aunt :おばさん gave :贈った

(2) 【場面】 ユキコが友達のトムに電話をかけました。

Yukiko: Hello. This is Yukiko.
 Tom: Oh, hi, Yukiko. It's me, Tom.
 Yukiko: What are you doing now?
 Tom: ().
 Yukiko: *Turn on the TV! “*BLC49” is singing. You like them, right?
 Tom: Really? I'll do that. *Thank you for calling!

(注) Turn on the TV :テレビをつける BLC49 :グループ名
 Thank you for calling :電話をしてくれてありがとう

【課題克服のためのポイント及び具体的な取組】

授業改善

- ・“人に教えられる(説明できる)”ことをめざす授業の実践をする。
- ・伝えられたことを理解する”聞く能力”の育成を図る。

補充学習

- ・3学期補充学習会の支援を充実する。

家庭学習

- ・ポイントを絞った冬休みの課題を各教科から出題する。
- ・生活ノートに記入する漢字力を向上させる。(日課黒板の漢字の使用、充実)

その他

- ・朝学習プリントの内容を定期テストに取り入れ、定着の度合いを確かめる。

国語

二年生の漢字

(4) 的を射た意見だ。

(3) 拾得物を届ける。

(2) たいへん優秀なセイセキだ。

(1) 税金をオサめる義務がある。

一年生の漢字

この漢字書けますか？読めますか？